

若者が企画。にかほ市初の音楽フェス LOCAL BEAT NIKAHO2025

9月6日、にかほ市若者円卓会議が企画した初の音楽フェス・LOCAL BEAT NIKAHO 2025が開催されました。本市と由利本荘市出身の10組の若手アーティストが出演し、会場のサイエンスパークは音楽を聴きながら飲食を楽しむ人々に賑わいました。子どもから大人まで音楽を通じた接点生まれ、多世代の居場所になるイベントとなりました。



▲音楽とさわやかな風を楽しむ姿は夏フェスならではの光景。

サッカー元日本代表と一緒にプレー ジョガススポーツカレッジ サッカー教室inにかほ

9月6日、市サッカー協会設立20周年記念事業として、サッカー元日本代表太田宏介さんが運営するジョガススポーツカレッジ主催の小学生向けサッカー教室がTDK-ASCサッカー場にて行われました。太田さんらによるゲーム形式でのサッカー教室のほかシューズケア教室なども行われ、子どもたちは楽しみながらさまざまな技術を学んでいました。



▲元日本代表太田さんの全力プレー、すごい！

4,000発の花火がにかほの夜空を彩る 2025にかほの花火

8月23日、象潟海水浴場にて2025にかほの花火が開催されました。今年度より名称も新たに開催された大会。色鮮やかな約4,000発の花火が打ちあがり、中でも観客を魅了したのが波打ち際の噴出花火。観客の目の前で美しい花火が次々と噴き出し海面を照らす様子に、会場からは大きな歓声が沸き起こりました。



▲波打ち際の噴出花火と打ち上げ花火

笑いあり、涙なしの大熱戦！ ネイガーtheHEROあきた大運動会

8月23日、ナイスアリーナでネイガーtheHEROあきた大運動会の収録が行われました。超神ネイガーやホジナシ怪人たちと県内市町村の地域おこし協力隊がさまざまな競技で対決。本市からは地域おこし協力隊で移住リエゾンの鈴木憲人さんと宇都宮律子さん、鳥海山・飛鳥ジオパーク推進協議会のカトリナ・キリンジャーさんが参加しました。



▲収録の様子は年末にAKT秋田テレビで放映。お楽しみに♪

防災知識もアップデート にかほ市総合防災訓練

9月13日、象潟構造改善センターと象潟公民館を会場に、にかほ市総合防災訓練が行われ、自主防災組織の皆さんなどが参加しました。消防火災救助訓練や避難所炊き出し訓練を見学し、講習会では及川真一さん（日本赤十字東北看護大学）と斉藤亜希さん（防災士）が、近年の日本における災害被害やボランティアセンター事情などをお話しされました。



▲防災グッズもアップデートが必要と話す及川さん(写真・右)

冬師番楽、6年振りに舞を披露 第13回鳥海山伝承芸能祭

9月7日、鳥海山麓の伝統芸能が一堂に会する第13回鳥海山伝承芸能祭が仁賀保勤労青少年ホームで開催されました。約270人の観客が見守るなかチョウクライロ舞や金浦神楽、6年振りに出演した冬師番楽などがいずれも見事な舞や太鼓を披露。また市制20周年を記念し特別出演したフラハラウオメレアロハが「oh!鳥海山」を踊り華を添えました。



▲キレッキレな動きで笑いを誘う冬師番楽の「番楽太郎」

終戦から80年、平和への誓いを新たに 令和7年度 にかほ市平和祈念戦没者追悼式

8月28日、仁賀保勤労青少年ホームで令和7年度にかほ市平和祈念戦没者追悼式が挙行されました。終戦から80年を迎える今年度の追悼式には遺族ら約50人が出席。黙祷、市戦没者遺族会代表の追悼の辞のあと、金浦中学校の佐藤莉乃さんが平和への誓いを述べ、最後に参列者一人ひとりが白菊を献花し、平和への誓いを新たにしました。



▲平和への誓いを述べる佐藤莉乃さん

トライ＆ラーンの精神 にかほ市教育魅力化シンポジウム

8月24日、仁賀保勤労青少年ホームでにかほ市教育魅力化シンポジウムが行われました。講師にサッカー元日本代表監督の岡田武史さん（FC今治高等学校学長、株式会社今治・夢スポーツ代表取締役会長）を招き「今治からの挑戦」と題し講話。挑戦して失敗しながら学ぶ「トライ＆ラーン」の精神で、これまでの教育実践事例などを紹介されました。



▲年間150回も飛行機に乗り、日本中を飛び回っている岡田さん